

[8] バレーボール競技

一部

1 種別 期日 会場

種別 種目	男子の部	女子の部
少年(6人制)	6月5日(日)富山県総合体育センター	6月5日(日)富山県総合体育センター
成年一部(6人制)	6月5日(日)富山県西部体育センター(サブ)	6月5日(日)富山県西部体育センター(サブ)
成年一部(9人制)	6月5日(日)富山県西部体育センター(サブ)	6月5日(日)富山県西部体育センター(サブ)

2 開始時刻 各種目とも午前9時から開始式を行う。

3 参加資格

(1) 平成28年度(公財)日本バレーボール協会登録規定により有効に登録されたチーム及び第71回国民体育大会参加規定によるチームとする。

(2) 本大会の成年一部(6人制)種別と少年種別については、第37回北信越国民体育大会バレーボール競技会(以下、「北信越国体」という。)の出場チーム決定大会とするため、以下の条件を満たすこと。

なお、詳細については、(公財)日本体育協会のホームページ「国民体育大会」に掲載の国民体育大会参加資格、年齢基準等の解釈説明【平成27年8月27日現在】を参照のこと。

(成年一部6人制)

①日本国籍を有する者であること。□

②第69回又は第70回大会(ブロック及び都道府県予選会を含む)に選手及び監督の資格で参加した者は、第69回又は第70回大会と異なる都道府県から参加することはできない。ただし、平成27年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者、結婚又は離婚に係る者はこの限りではない。

③平成28年4月30日以前に、本県に住所を有し^{※1}、かつ日常生活をしている者、または、平成28年4月30日以前に、雇用主と雇用契約を結び、現に主たる勤務実態のある勤務先^{※2}の所在地が本県であること。

※1: 「住所を有し」とは、本県へ住所に関する届け出あるいは外国人登録をしていることをいう。

※2: 本県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務している実態があることをいう。

(少年)

①日本国籍を有する者であること。□

②第69回又は第70回大会(ブロック及び都道府県予選会を含む)に選手及び監督の資格で参加した者は、第69回又は第70回大会と異なる都道府県から参加することはできない。ただし、一家転住に係る者については、この限りではない。

③平成28年4月30日以前に、本県に住所を有し^{※1}、かつ日常生活をしている者、または、学校教育法第1条に規定する学校の所在地が本県であること。

※1: 「住所を有し」とは、本県へ住所に関する届け出あるいは外国人登録をしていることをいう

(3) 少年種別のうち、県高体連バレーボール専門部に登録しているチームにあつては、同専門部の申合せにおいて出場権を得たチームとする。

(4) 成年の部においては、県体二部三部の地域予選及び本大会に出場、又は申込をした者は出場できない。

4 参加料 1チームあたり5,000円を負担すること。

成年種別の参加料振込先 北陸銀行YKK出張所

口座名 富山県バレーボール協会競技部 七沢孝吉

口座番号 普通口座 4071550

チーム名にて振り込むこと

5 競技規則

(1) 少年の部は、平成28年度(公財)日本バレーボール協会制定の6人制規則による。

(2) 成年の部は、平成28年度(公財)日本バレーボール協会制定の6人制及び9人制規則による。

種別	性別	監督・コーチ・マネージャー	選手	合計
成年一部(6人制)	男子	各1	14	17
	女子	各1	14	17
成年一部(9人制)	男子	各1	12	15
	女子	各1	12	15
少年(6人制)	男子	各1	14	17
	女子	各1	14	17

(1) 選手は18名まで申込みができる。そして、試合毎に6人制は14名(2名のリベロを含む)、9人制は12名エントリーすることができる。

北信越国体においては、監督1名、選手12名となることに留意すること。

(2) 選手の変更は認めないので申し込みには注意すること。

(3) 成年一部の監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレー指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。

7 競技方法

各種目ともトーナメント方式3セットゲームとする。なお、3位決定戦は行わない。

8 使用球

(公財)日本バレーボール協会検定5号球とする。

9 その他

(1) 本大会に参加し、北信越国体の出場権を得たチームの監督は、本県代表チーム監督を務めることとし、富山県体育協会や富山県バレーボール協会が招集する各種会議に必ず参加すること。

(2) 本県代表チーム監督は、本大会から北信越国体まで、北信越国体を勝ち抜いた場合は第71回国民体育大会までの間、チーム力向上のための招聘合宿や遠征計画を、富山県バレーボール協会まで提出すること。なお、富山県バレーボール協会が負担する経費については、本大会終了後、代表チーム監督に伝達する。

(3) 北信越国体、第71国民体育大会に出場するにあたっては、選手を補強することができる。

ただし、補強選手は、富山県バレーボール協会が定めている大会に選手としてエントリーされていたことを条件(ただし、ふるさと制度を活用する場合は除く)とし、監督が指名し富山県バレーボール協会がこれを認定する。

(4) 監督 主将は規定の記章を必ず付けること。(着用しない場合は、その資格を認めない)

- (5) 選手番号は、1～18までの数字とするが、やむをえないときは1～99までの数字を使用する。
番号の大きさは規則に定められたものであること。
- (6) 競技者は競技中、負傷の原因となるおそれのあるもの（宝石 指輪 ピンなどの金属品）を身につけないこと。
- (7) 各チームは、交通事情を考慮のうえ、開始式に遅れないよう注意すること。
開始式に参加しないチームは棄権とする。
- (8) 国体参加者傷害保険料の徴収はブロック大会以上の参加者とします。よって県民体育大会に出場される方は各チーム又は各自で傷害保険に加入して下さい。

10 参加申込

成年一部 日本バレーボール協会 JVA-MRSシステム(インターネット)で申込む。
問い合わせ先 富山県バレーボール協会事務局 TEL 076-431-9301
申込締切日 平成28年5月6日(金)

※ 県体実行委員会への申込手続きは、県バレーボール協会から一括して行う。